

これで
ワットク!?

為替のあれこれ

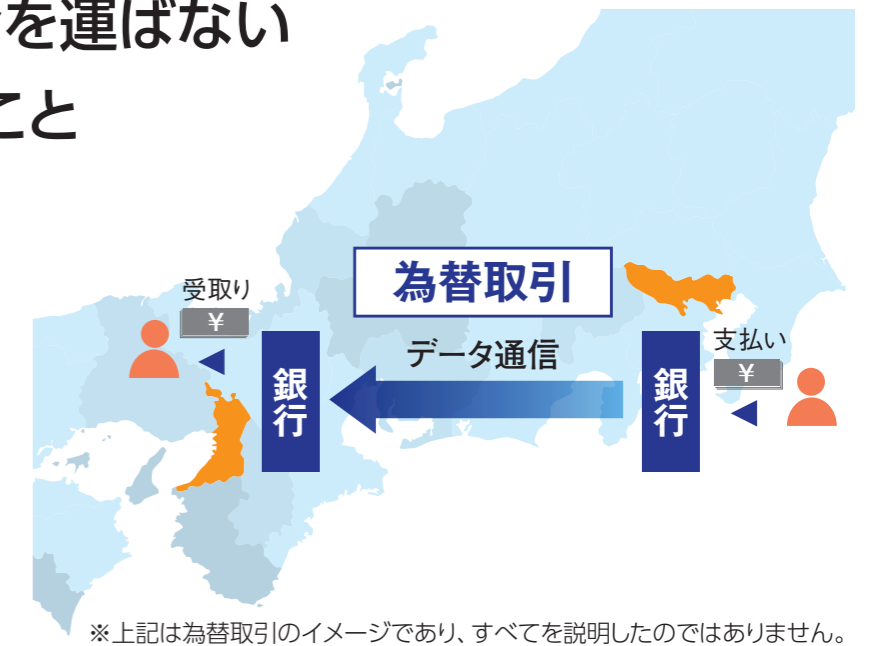
第1回

為替の基礎と外国為替市場について

みなさまは「為替」について、どれくらい知っていますか？ 日頃ニュースなどで目や耳にしても、よく分かっていないかも…という方もいらっしゃるのではないのでしょうか。そのような方に向けて、全5回にわたり「為替」について深掘りしていきます。第1回目は、為替の基礎と外国為替市場についてみていきましょう。

為替とは、現金を運ばない お金のやりとりのこと

そもそも「為替」とはなんでしょう？ 為替と聞くと、ドルやユーロなどの外国の通貨を思い浮かべる方が多いと思います。ところが為替とは、「現金輸送を伴わない決済サービスのこと（小切手でのやりとりや銀行振込・送金など）」をいい、現金を直接送付するリスクを避けるための手段として用いられる決済方法全般を指します。



為替は「内国為替」と「外国為替」に分類され、国内の取引は「内国為替」、みなさまがよく目や耳にする外国の通貨の取引は「外国為替」と呼ばれています。

ちょっとひと息

Quiz

この記号はなんでしょう??

右記の記号をみたことがありますか？
何を指しているのか、当ててみてください。

\$ £ ₪ ₮

正解はP3のコラムをみてみてね▶



— 投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項 —

投資信託に係るリスクと費用

●投資信託に係るリスクについて 投資信託は、株式、債券および不動産投資信託証券（リート）などの値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替変動リスクもあります。）に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、投資者のみなさまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。また、投資信託は預貯金とは異なります。

●投資信託に係る費用について [ご投資いただくお客さまには以下の費用をご負担いただきます。]

●お客さまが直接的に負担する費用 購入時手数料：上限3.85%（税込） 換金時手数料：換金の価額の水準等により変動する場合がありますため、あらかじめ上限の料率等を示すことができません。信託財産留保額：上限0.5% ●お客さまが信託財産で間接的に負担する費用 運用管理費用（信託報酬）：上限年率2.09%（税込） ※上記は基本的な料率の状況を示したものであり、成功報酬制を採用するファンドについては、成功報酬額の加算によってご負担いただく費用が上記の上限を超過する場合があります。成功報酬額は基準価額の水準等により変動するため、あらかじめ上限の額等を示すことができません。その他費用・手数料：上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。投資信託説明書（交付目論見書）等でご確認ください。その他費用・手数料については定期的に見直されるものや売買条件等により異なるため、あらかじめ当該費用（上限額等を含む）を表示することはできません。

※手数料等の合計額については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、あらかじめ表示することはできません。※上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、アセットマネジメントOne株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。※投資信託は、個別の投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国が異なることから、リスクの内容や性質、費用が異なります。投資信託をお申し込みの際は、販売会社から投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめ、または同時にお渡ししますので、必ずお受け取りになり、内容をよくお読みいただきご確認のうえ、お客さまご自身が投資に関してご判断ください。※税法が改正された場合等には、税込手数料等が変更となることがあります。

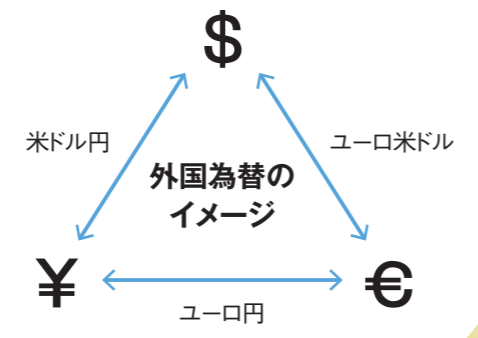
ご注意事項

●当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成したものです。●当資料は、情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。●当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。●当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。●投資信託は、1.預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象ではありません。2.購入金額について元本保証および利回り保証のいづれもありません。3.投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

商号等：アセットマネジメントOne株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第324号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

外国為替 とは

外国為替の取引は、国境を越えた異なる通貨間で行われます。例えば輸出入関連の取引を行う際には、決済通貨を決め、自国通貨でない場合は通貨を交換する必要があります。その交換レートを「為替レート」と呼び、通貨を交換するための市場を「外国為替市場」と呼びます。



▶ 為替レートについては次回で解説!

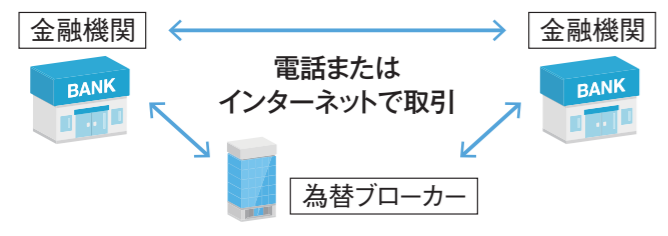
外国為替市場 とは

外国為替の取引は「外国為替市場」で行われます。ここではさまざまな国・地域の通貨が交換できますが、売り手・買い手が相対で値段や数量などを決めることで取引が成立するため、東京証券取引所のような特定の場所や建物は存在しません。電話やインターネットを使って世界各国のあらゆる場所で取引が行われています。外国為替市場は、インターバンク市場と対顧客市場の2つに大きく分かれています。

外国為替市場の仕組み

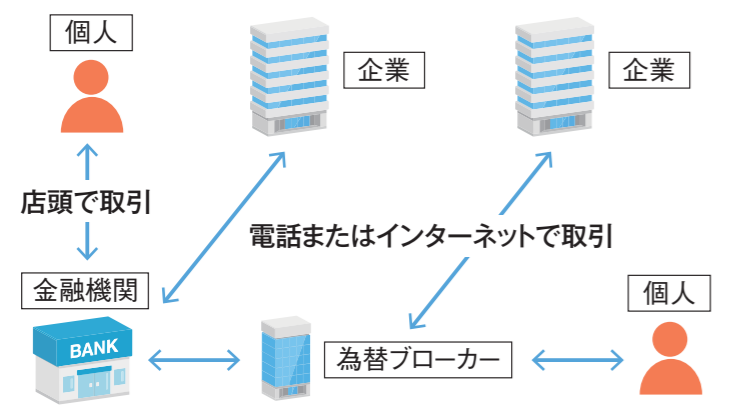
インターバンク市場

金融機関同士が直接または為替ブローカーを通じて行う取引。



対顧客市場

金融機関が個人や企業と行う取引。



Column

世界の通貨記号と意味・由来

突然ですが、「¥」や「\$」といった記号を目にしたことがありますか？これは通貨記号といい、通貨の名前を短く表記するために使われるもので、それぞれ決まった通貨記号があります。ここではよく見かけるものや珍しいものまで、意味や由来などを交えながらいくつか紹介します。みなさまはいくつ知っていますか？

通貨記号 € **使用通貨** ユーロ

EU (欧州連合) 加盟国の多くの国で使用されている通貨で、1999年1月1日に導入されました。通貨記号 (€) は、ギリシャ文字のエプシロン (ε) とEuropeの頭文字Eを模したもので、そしてヨーロッパ経済圏とユーロの安定性を意味する交差した平行線を組み合わせて作られました。

通貨記号 \$ **使用通貨** 米ドル、豪ドル (A\$)、香港ドル (HK\$)、メキシコ・ペソ、アルゼンチン・ペソ 等

ドルは、16世紀以来数百年にわたり、ヨーロッパで使われた通貨「ターラー (Thaler)」に由来しているといわれています。通貨記号 (\$) の由来は諸説あるものの、アメリカ合衆国が確立される前に北アメリカ地域で勢力の大きかったメキシコと、その宗主国であるスペインの通貨であるペソ (PS) を重ねたもの、という説が有力となっています。そのため、ペソに関する通貨もこの\$記号が使用されています。

通貨記号 £ **使用通貨** 英ポンド、エジプト・ポンド (£E) 等

トロイポンドという銀の重さを表す単位があり、かつてはこの1トロイポンドの重さの銀を通貨として使用しており、これがポンドの由来といわれています。通貨記号 (£) は、天秤を表すラテン語のLibraの頭文字Lからきているといわれています。なお、英国の通貨は正式名を「スターリング・ポンド」といいます。

通貨記号 ¥ **使用通貨** 日本円、人民元

中国では18世紀頃から、スペインやその植民地だったメキシコから銀の硬貨が流入し、その形から「銀圓」と呼ばれ、中国国内に広がりしました。この銀圓が日本にも流入したことから、日本もこれにならって通貨を「圓 (円)」に改めたといわれています。通貨記号 (¥) は、明治期に日本と交流した外国人により「yen」と綴られ、頭文字Yを使用し、ドルの記号に線が入ることになり、現在の形になったといわれています。ちなみに、韓国の通貨「ウォン (₩)」は、「圓」の朝鮮語読みとなっています。これは韓国でもかつて日本と同様、中国から「銀圓」が流入・使用されていたためです。

珍しい通貨記号

通貨記号 đ **使用通貨** ベトナム・ドン

ベトナム語でドンは、銅もしくは青銅を意味します。フランスに植民地化される前に銅貨が流通しており、これがドンの由来といわれています。

通貨記号 ₪ **使用通貨** イスラエル・シェケル

イスラエルでは1969年に旧通貨から現在の新シェケルに移行され、通貨記号も合わせて変更されました。通貨記号 (₪) はヘブライ文字のשとנを組み合わせたものです。

通貨記号 Rs **使用通貨** スリランカ・ルピー

2つ目 (₨) と3つ目 (₣) の通貨記号は、それぞれシンハラ語とタミル語の頭文字となっています。

表紙の正解は、左から順にドル、ポンド、ベトナム・ドン、イスラエル・シェケル